

こんにちは 松坂みち子です

日本共産党市議会議員 松坂みち子の活動報告
ご意見など、ぜひお寄せ下さい。

< No.386 2018.10.31 連絡先 402-1622 >



視覚障がい者のための養護老人ホーム

10月30日、視覚障がい者の生活を守る会女性部のみなさんと一緒に、京都にあるライトハウス朱雀という盲養護老人ホームを見学に行きました。元々あった盲養護老人ホームが40数年たち老朽化した上に、4畳半の畳の部屋に2人で住み、トイレも洗面も部屋の外という暮らし方が今の時代には合わないということもあり、2年前、5階建ての建物に建て替えられました。そこには、盲養護老人ホームだけでなく、特別養護老人ホーム、デイサービスセンター、短期入所生活介護事業所などが併設されています。

盲養護老人ホームは企画設計のときから、職員や当事者の意見も取り入れて作られており、細かいところにまで気配りが見られます。手すりにつけられた印や水琴窟のやさしい水音などで、自分のいる場所がわかるようにしてあり、施設のなかでは白杖を使う必要がありません。しかも、職員さんが入所者を暖かく見守っている様子がわかり、施設の充実とともに、大事なものは「人」だということをしみじみと感じました。定員50人のところに現在待機者が75人もいるそうです。



盲養護老人ホームは和歌山市内に一つだけで、高齢の視覚障がい者は、一般のサービス付き高齢者住宅などに入所されているのが現実です。障がいがあってもなくても、安心して老後を過ごせるようにしていかなければと改めて思いました。

女性部のみなさんはとても明るく、行き帰りの車のなかは笑いが絶えず、とても楽しく参加できました。

みち子のひとりごと 沖縄へ

に「なんで？」と初めて訪れたと
き感じました。
沖縄について、それまで知らな
くとしなかったことが悔やまれ、
「平和」を考える時、沖縄の歴史
や現実を知らない、
ままではいけない、
もっと知りたいと
思うようになりま
した。



今でも日本にある米軍
専用施設の7割が沖縄に
あります。世界で一番危
険な基地といわれる普天
間の基地は宜野湾市の積
分の1を占め、市の中心
部に位置しており、市民
はその周りで暮らして
います。そのいびつな形
に「なんで？」と初めて

このニュースが皆さんのお手元
に届くころ、11月3日と沖縄
へ行ってきます。この忙しい時
にその声もありましたが、県知事
選・那覇市長選などオール沖縄の
勝利が続く沖縄の空気を感ずる
聞きたい。また、辺戸岬にある沖
縄返還の思いを綴った碑を自
分の目で確かめたいという思いが
強く、行かせてもらおうことに
しました。

こんにちは

井本ゆういちです



沖縄は県知事選挙に気づき、豊見城市、那覇市でも米軍基地建設に反対する市長が当選しました。

私が9月に沖縄に行って大きく印象に残っているのが、ジェット戦闘機の離陸時の爆音です。

豊見城市の与根地区は那覇空港の南側にあつて、飛び立つ自衛隊戦闘機F15の爆音を毎日聞かされました。

二ユースなどでも、爆音や轟

音という表現がされますが、そのあきれるほどの音の大きさは、想像以上のものでした。

うまく伝えるのが難しいのですが、ごく近くにカミナリが落ちて、その音が8秒間続く感じ

です。2機飛び立てば2回、4機なら4回繰り返されます。すぐ横にいる人とも会話ができません。沖縄に住む人々の大変さが、思い知らされました。

第197回臨時国会の焦点（その2）

野党共闘

先の国会では、100回を超える「野党合同ヒアリング」、20本に上る法案の共同提出など野党の国会共闘は画期的に前進しました。今国会でも、安倍改憲阻止、来年10月の消費税増税中止などの課題で野党共闘が期待されます。

災害対策

この間の地震、台風、豪雨災害への対策を柱とする第1次補正予算が審議されます。近年、大規模災害が相次ぐ中で、災害対策を根本から見直し、被災者を支援を拡充することも急務です。

原発ゼロ

原発頼みの安倍政権の姿勢が問われています。野党4党が共同提出した「原発ゼロ基本法案」の審議入りも求められます。

外国人労働者

外国人労働者の受け入れ拡大に向けて新たな在留資格を設ける出入国管理法改定案が焦点です。野党側は、徹底審議を要求しています。

モリカケ疑惑

国民の大多数が納得していない問題。新たな資料や証言も公になり、問題の核心解明のため、妻の昭恵氏や加計理事長の証人喚問が不可欠です。

人権

教育勅語の礼賛、政敵少数者への差別を扇動、女性差別の言動を繰り返した閣僚など、人

ミニミニ みち子のひとりごと

以前町田市に住んでいた時、訓練時期になると戦闘機が頭上を飛びました。飛んでくると、窓ガラスはビリビリ震え、その轟音にまわりの音はすべて消されてしまいます。轟音以外何も聞こえなくなります。井本さんの話で沖縄では毎日、そういうことが起こっているとわかります。

お困りごとは

お気軽に生活相談を

402-1622

生活相談所は平日の10時～12時です。

まずはお気軽にお電話ください

お急ぎの場合、その他なんでも

090-1702-7310

松坂みち子までご連絡を。